

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		さわやかトイレ整備(公園内トイレ)						所管	都市づくり部 公園課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	92	計画事業名	さわやかトイレ整備						事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進 [小 柱] (2)快適で利用しやすいまちづくり [施 策] ②だれもが利用しやすいまちづくり						[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕 都市公園法、都市公園法施行令								
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上									
	事業目的	誰もが気持ちよく安心して利用できるトイレの整備を行う。									
	事業内容 [29年度]	トイレの3原則である「誰でも利用できるトイレ」、「どこでも利用できるトイレ」、「安心して利用できるトイレ」を目指し、トイレの整備(改築・改修)を行う。 〔公園トイレ数〕平成29年度末現在 43箇所 〔整備箇所数(累計)〕25年度:11箇所 26年度:13箇所 27年度:15箇所 28年度:16箇所 29年度:17箇所 〔整備実施箇所〕29年度 山谷堀公園トイレ									
	委託の有無	一部委託	委託内容		工事に伴う設計業務委託						
補助金の有無	都										
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度			
	活動指標	改築工事		箇所	1	1	0	1	1	100.0%	
		改修工事		箇所	1	1	1	0	0	-	
	成果指標	整備箇所数(累計)		箇所	21	15	16	17	17	100.0%	
		整備率		%	48.8	34.9	37.2	39.5	39.5	100.0%	
	決算額 (単位:千円)						27年度	28年度	29年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)					(45,969)	(82,356)	46,822		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					(13,714)	(12,484)	3,352		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)					(3,211)	(7,672)	4,134		
		総経費					(42,758)	(74,685)	42,689		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					(45,676)	(1,200)	19,428			
	一般財源(区負担額)					(14,007)	(93,641)	30,747			
前回評価から29年度に改善した事項		なし									
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	4	出入口等の段差解消、手すりの設置、便器の形状の見直しなど、誰もが使いやすいトイレ整備は必要である。公園トイレは老朽化が進んでおり、計画的な整備を進める必要がある。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、増加する来街者に対応する必要がある。								
	効率性	3	整備施設の箇所数・規模・老朽度により毎年の経費は異なるが、利用状況、周辺環境を勘案し必要最小限のコストで整備を行っている。また、東京都補助(地域福祉推進包括補助事業)の活用を図っている。								
	手段の適切性	3	設計委託により複数の案を作成、比較・検討し、特色ある外観のトイレを整備している。								
目的達成度	4	施設の利用頻度や老朽度を勘案しながら、トイレの整備を推進している。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性				
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、増加する来街者に対応する必要性が高まっている。誰もが使いやすいトイレにするとともに、その外観のデザインも台東区らしさを表現している。今後も、老朽化するトイレを「誰でも」「どこでも」「安心して」利用できるように、計画的な整備を進める必要がある。							維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		